

校長室だより

充実と成長の2学期、本日終了!



令和元年も年末が近づき、朝夕は佐久平らしい厳しい寒さを感じる今日この頃です。この様な中、本日行われた終業式では、2学期を締めくくるにあたって沢山あった出来事の中で特に心に残ったエピソードを4つ話しました。

〈2学期、心に残った4つのエピソード〉

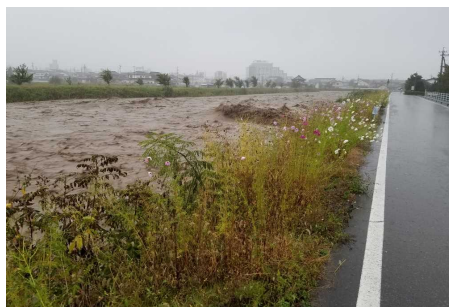
こんにちは! 今日にも元気な挨拶ですね。さて、今日で2学期が終わります。夏休み明けの8月から約4ヶ月半、皆さんにとってこの2学期はどの様な学期だったでしょうか。2学期を振り返ってみると、沢山の出来事がありました。今日はその中で特に印象に残った4つの出来事を話したいと思います。

まず、1つ目は9月の秋桜祭です。3年生を中心に「Let's think～自ら創造共に前進～」をテーマに今年の中込中にふさわしいエネルギーあふれる2日間となりました。各クラスで協力して取り組み成果をあげた「合唱」、体育祭の「大縄飛び」「全員リレー」など、結果を出すためにそれぞれのクラスで様々なドラマがあったことと思います。私が特に印象に残ったのは意見発表で3年1組岡田すみれさんが言った「**努力は必ず報われるものではない、報われるまで努力しろ!**」という言葉でした。自分の願いを叶えるためにはまだまだ努力が足りない、と喝を入れられた気持ちになりました。



【感動の「秋桜祭大成功」】

2つ目は10月中旬の台風19号の災害です。教師になって35年になりますが、訓練以外で本当に避難所を開設したのは初めての経験でした。中込中学校区でも多くの方が被災し、今も県内には仮設住宅等で暮らしている方も大勢います。この様な中、私が嬉しかったのは、被災者の方にタオルの寄贈をお願いしたときのエピソードです。コミュニティスクール委員の佐藤さんからタオル寄贈の依頼があり、11月5日(火)にオクレンジャーを川上先生に流してもらいました。翌日6日(水)昇降口の段ボール箱には約30枚程度のタオルが入っていました。私は「**急な連絡だし、このくらいでもしょうがないかな・・・**」と思っていたのですが、7日(木)には130枚程度のタオルが、そして8日(金)には用意したダンボールに入りきれないほど大量のタオルが集まり、結局わずか3日間で約400枚ものタオルが集まったのです。私も家から4枚持ってきましたが、きっと「**災害現場へボランティアとしてお手伝いには行けないけれど、何かしらの形で少しでも被災された方の力になりたい。**」という気持ちの方が大勢いるのではないかなと思いました。



【越水ぎりぎりになった学校南側の滑津川】

中込中学校の保護者の皆さんや生徒の皆さんの温かさや優しさを改めて感じた出来事でした。

タオルに歯ブラシと石けんを加えた寄贈ボランティアは、フィリピン医療ボランティアとして昨日まで継続し、こちらにも沢山の物資が集まりました。心温まる取り組みに本当に感謝です。

(裏面に続きます)

3つ目に心に残った出来事は松山三四六さんの講演会です。三四六さんには、以前信州新町中学校に勤務していた時にも講演をしていただき、私にとっては2度目のお話でしたが、以前にも増して熱の入ったトークに胸が熱くなりました。三四六さんが最後におっしゃっていた①「ありがとう」と言う人、言われる人になろう。②傷ついた人の思いに寄り添える人になろう。(優しい人になろう)③目の前の人を大切に出来る人になろう。(今を生きる人、一瞬懸命生きよう)は、中込中の皆さんのこれからの生き方の道しるべとなるメッセージになりました。



【心に響いた三四六さんの熱い思い】

最後は、先週行われた第2回学友会総会です。「今後の学友会活動をより有意義なものにしていくための手立てを考えていく」というめあてのもと、約2時間に渡って熱心な議論がされました。特に今回は「正副委員長が会員のみなさんに考えてほしいこと」を議案書に明記したことで、より具体的な来年度に向けての改善案が幾つも出されました。何より嬉しかったのは、



【新たな提案が出された学友会総会】

多くの前向きな意見が発表しきれないくらい沢山出されたことです。「明るく・楽しく・前向きに」学校生活を送るために多くの方が本気になって考えていることがわかりました。今回の総会まで3年生が中心となって盛り上げて来た学友会のバトンが、しっかりと1～2年生に引き継がれた会になったと思います。あの場で各委員会に提案された具体的なアイデアをぜひ検討し実現していきましょう。

さて、明日から年末年始休業です。明日からの冬休みには、久しぶりに実家に集まる親戚の方々との再会やお年玉をいただくなどの楽しみもありますが、今年を振り返り、2020年に向けて新たな決意を考える時でもあります。また、3年生にとっては、冬休みを返上して、受験に向けてラストスパートしなければいけない時間になるかもしれません。11日間という短い時間を大切に、家の方や地域の方々と仲良く、安全に楽しく過ごしてください。そして3学期始業式には、新年の決意を心に抱いて、今日のように元気な顔で全員ここに集まりましょう。以上で2学期終業式の話が終わります。

2学期は中込中恒例のPTAバザー、秋桜祭、1～2年生の部活動新人戦、3年生総合テスト等中学校生活で大事な行事や活動・学習が続きました。これらの行事や活動を通して、生徒ひとりひとり確実に成長した部分があったと思います。また、先日実施した「学校評価アンケート」への回答も多数お寄せいただきありがとうございました。お寄せいただきましたご意見等は今後の学校運営の参考にしながら、3学期、そして新年度へ向けて検討し、改善に役立てていきたいと考えています。「全ては中込中学校の子どもたちの笑顔のために!」「生徒も先生も、明日も早く行きたいと思う学校づくり」を目指し取り組んでまいります。今後ともご支援・ご協力よろしくお願ひ致します。(文責：大西孝一)

佐久市立中込中学校

*ご意見、ご要望、お問い合わせ

などは、下記までお寄せ下さい。

TEL 0267-62-0725

Fax 0267-62-2876